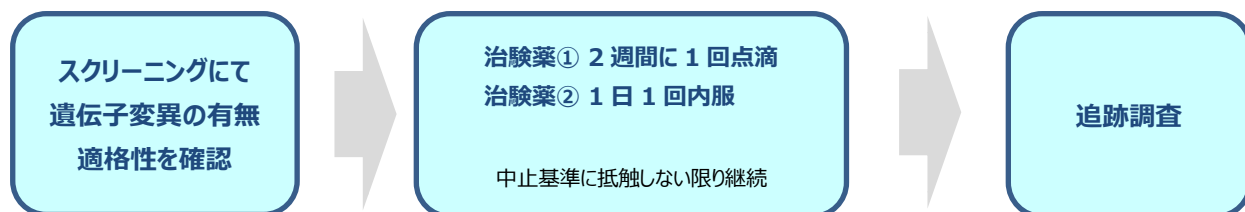


BRCA または ATM 遺伝子変異を有する局所進行または転移性固形がん患者を 対象とした治験薬の安全性および抗腫瘍効果を検討する臨床試験

■ 治験デザイン



■ 治験の目的

BRCA または ATM 遺伝子変異を有する局所進行または転移性固形がん患者を対象に、治験薬 2 剤の併用療法の抗腫瘍効果を評価する。

■ 主な選択基準

- 1 局所進行または転移性固形がんと診断された患者さん
- 2 BRCA または ATM 遺伝子に変異のある患者さん
- 3 診断時の生検／外科処置または転移部の生検により、腫瘍組織検体が入手可能である患者さん
- 4 20 歳以上の患者さん
- 5 問題なく日常生活が行えるか、軽い家事や事務作業ができること など

■ 主な除外基準

- 1 2 週間以内に抗がん剤あるいは放射線による治療を受けた患者さん
- 2 4 週間以内に大手術を受けた患者さん
- 3 免疫抑制剤の投与を受けている患者さん
- 4 前の治療による毒性が残っている患者さん
- 5 組み入れ前 2 年以内に他の悪性腫瘍の診断歴がある患者さん（一部例外あり） など

現在、ファイザー株式会社では、局所進行または転移乳癌に対する臨床試験を実施しています。

本試験に関するお問い合わせは、下記のコールセンターまでご連絡ください。

※参加基準に合わない場合、募集の定員を超える場合など、ご参加いただけない場合もございます。

ファイザー 治験コールセンター

03-6459-0761

受付時間：9：00～18：00 [年中無休]